

BRC-X1000/H800/H780

リリースノート

Ver.2.02

2018/1/17

Sony Corporation

変更履歴

#	リリース日	バージョン	主な変更内容及び、コメント
1	2016/11/28	1.00	初期出荷バージョン
2	2017/03/10	1.01	不具合修正
3	2017/07/05	2.00	新機種対応(BRC-H780)
4	2017/07/19	2.01	<ul style="list-style-type: none">● 機能追加(BRC-X1000/H800)● 不具合修正(BRC-X1000/H800)
5	2017/11/17	2.02	<ul style="list-style-type: none">● 不具合修正(BRC-X1000/H800)
6	2018/1/17	同上	リリースノート記載内容のみ変更 <ul style="list-style-type: none">● 「既知の問題点」を追加

目次

BRC-X1000/H800/H780.....	0
1. 本リリースバージョンについて.....	3
1.1. 全般について.....	3
1.2. ソフトウェアバージョンアップ方法について.....	3
2. 新規機能追加.....	4
2.1. Ver. 2.02 で追加した機能.....	4
2.2. BRC-X1000/H800 Ver. 2.01 で追加または変更した機能（BRC-H780 は初回出荷 Ver. 2.00 から対応済み）.....	4
2.3. Ver. 1.01 で追加した機能.....	4
3. 改善した問題点.....	4
3.1. Ver. 2.02 で改善した問題点.....	4
3.2. Ver. 2.01 で改善した問題点（BRC-X1000/H800 に関して）.....	5
3.3. Ver. 1.01 で改善した問題点.....	5
4. 利用上の注意事項.....	5
4.1. ファームウェアアップグレードに関する注意事項.....	5
4.2. CNS タブの Mode 設定に関する注意事項.....	5
5. 既知の問題点について.....	5
5.1. プリセット呼び出し中の別のプリセットの呼び出し.....	5

1. 本リリースバージョンについて

1.1. 全般について

本リリースバージョンは 2.02 になります。

対象モデル: BRC-X1000、BRC-H800

1.2. ソフトウェアバージョンアップ方法について

カメラのソフトウェアを本バージョンにバージョンアップする手順については取扱説明書をご覧ください

2. 新規機能追加

2.1. Ver. 2.02 で追加した機能

- 本バージョンで追加した機能はありません

2.2. BRC-X1000/H800 Ver. 2.01 で追加または変更した機能 (BRC-H780 は初回出荷 Ver. 2.00 から対応済み)

- 出力映像信号フォーマットとして、3840 x 2160/23.98p (BRC-X1000 のみ) と 1920 x 1080/23.98p (BRC-X1000/H800 のみ) に対応しました。
- PTZ TRACE 機能に対応しました。(BRC-X1000/H800 のみ)
- PICTURE PROFILE 機能に対応しました。
- GAMMA 設定において、MOVIE、STILL、CINE1、CINE2、CINE3、CINE4、ITU709 を追加しました。
- COLOR MATRIX のプリセットマトリクス設定において、MOVIE、STILL、CINEMA、PRO、ITU709、B/W を追加しました。
- Pan-Tilt Limit 機能に対応しました。
- リモートコントロールパネルならびにマスターセットアップユニットとのネットワーク接続に対応しました。(BRC-X1000/H800 のみ)
利用可能な機種は以下となります。
 - リモートコントロールパネル: RCP-1500/1501/1530
 - マスターセットアップユニット: MSU-1000/1500
- 登録可能なプリセット数の上限を 100 に変更しました。
- PRESET MODE の選択が可能になりました。MODE1、MODE2、TRACE が選択可能です。(BRC-X1000/H800 のみ TRACE に対応)
- TELE CONVERT 機能に対応しました。
- ND フィルターの利用を可能にしました。
- 電子シャッター設定の仕様を変更しました。
- H PHASE (水平位相調整) 設定の調整範囲の仕様を変更しました。
- 付属の赤外線リモコンを使って Pan、Tilt 操作をする際、Zoom の位置によって移動速度を自動的に調整するようにしました。

2.3. Ver. 1.01 で追加した機能

- 本バージョンで追加した機能はありません

3. 改善した問題点

3.1. Ver. 2.02 で改善した問題点

- BRC-X1000 においてシステムセレクト設定で 3840 x 2160/29.97p、3840 x 2160/25p、3840 x 2160/23.98p を選択した場合、まれに出力映像にノイズが発生することがあるという問題

がありましたので修正しました。

(Ver. 1.00 からの問題、Ver. 2.02 にて修正)

- ファームウェアのアップグレード中にカメラの電源が切れた場合に正常起動できなくなることがあるという問題がありましたので修正しました。
(Ver. 1.00 からの問題、Ver. 2.02 にて修正)

3.2. Ver. 2.01 で改善した問題点 (BRC-X1000/H800 に関して)

- VISCA over IP で複数のリモートコントローラーから同時に接続した場合、まれに一時的に操作できなくなることがあるという問題がありましたので修正しました。
(Ver. 1.00 からの問題、Ver. 2.01 にて修正)
- PAN TILT SLOW(低速パン・チルト)の設定を連続して変更するとカメラが応答しなくなるという問題がありましたので、修正しました。
(Ver. 1.00 からの問題、Ver. 2.01 にて修正)

3.3. Ver. 1.01 で改善した問題点

- SYSTEM 設定にて IMG FLIP を ON にし、PAN、TILT 操作した時に IMG FLIP OFF の状態と比較して映像の歪が大きいという問題がありましたので、修正しました。
(Ver.1.00 の問題点、Ver.1.01 にて対策)

4. 利用上の注意事項

4.1. ファームウェアアップグレードに関する注意事項

- アップグレードには約 10 分かかります。アップグレードが完了すると POWER ランプが緑色点滅から緑色点灯に代わります。
- アップグレード完了後にバージョンを確認するためには Web ブラウザーのリロード機能ではなく、画面内に表示されている「Reload」ボタンを押してください。POWER ランプが緑色点灯に代わってから 30 秒程度待ってからアクセスしてください。
- アップグレード中に Web ブラウザーからアクセスするとエラーが表示されることがあります。
- アップグレード完了後にアクセスし、「Reload」ボタンを押してもエラーが表示される場合は Web ブラウザーのキャッシュを一度削除してからアクセスしてください。

4.2. CNS タブの Mode 設定に関する注意事項

- Web ブラウザーでカメラにアクセスした際に表示される「CNS タブ」の「Mode」設定において「Reserved」が表示されますが、本製品では使用しません。(Version 2.02 以降で表示)

5. 既知の問題点について

5.1. プリセット呼び出し中の別のプリセットの呼び出し

リモートコントローラーRM-IP500 のダイレクトリコール機能または RM-IP10 の GROUP/POSITION ボタン操作により、プリセット呼び出し中に別のプリセットの呼び出しを行うと、2つの VISCA ソケットの一方が利用できなくなることがあります。この場合、パン・チルト操作とズーム操作が同時にできない、またはプリセット呼び出し中の別のプリセットの呼び出しができない、等の状態になります。この状態になった場合、カメラの電源を切るかスタンバイ状態にしてから、電源を入れ直してください。